

ばらのまち福山



FUKUYAMA

# ふくやま 市議会だより



作者 後藤 久さん (駅家町)

今回の定例会は

3月 6月

No.84

12月 9月

## 3月定例会

●今月の表紙●  
端午の節句

発行 / 福山市議会 編集 / ふくやま市議会だより編集委員会

発行日 / 2022年(令和4年)5月1日

〒720-8501 福山市東桜町3番5号  
TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104

3月定例会の概要	2
議案の審議結果	3～4
代表質問	5～9
一般質問	10～11
可決した決議	12
議員研修会	12

# 令和4年3月定例会



令和4年3月定例会（2月22日～3月18日／会期25日間）の概要は次のとおりです。

**22日** 総務課長が1件の専決処分について報告

令和3年度一般会計補正予算の市長専決処分の承認

福山市一般職員の給与に関する条例等の一部改正案など2議案についてそれぞれ市長の提案理由説明の後、委員会への付託（委員会での審査）を省略して採決し、原案どおり可決

市長が市政の状況と34議案の提案理由を説明

**2日～4日** 議案や市政全般について6人の議員が代表質問

**7日** 議案や市政全般について5人の議員が一般質問

**7日質問終了後** 市長が11件の追加議案の提案理由を説明

一般会計などの当初予算案15件と補正予算案10件の合わせて25件は、予算特別委員会を設置して付託、それ以外の20議案は所管の常任委員会に付託

議員提出の決議案1件を可決

請願1件を、紹介議員の説明の後、総務委員会に付託

**8日** 4常任委員会でそれぞれ議案等を審査

**9日～11日と14日～15日** 予算特別委員会で議案を審査

**18日** 議案等を審査した4常任委員会と予算特別委員会の委員長から審査結果の報告がありそれぞれ採決し、45議案を原案どおり可決、請願1件は継続審査

副市長の選任について同意

## この定例会で決まったこと（一部をお知らせします）

### ■令和4年度当初予算

会計名	令和4年度当初予算額	令和3年度当初予算額との比較	
		増減額	増減率
一般会計	1,968億4,000万円	201億6,000万円	11.4%
特別会計	963億898万8千円	34億7,570万2千円	3.7%
企業会計	705億2,652万5千円	54億1,716万円	8.3%
合計	3,636億7,551万3千円	290億5,286万2千円	8.7%

### ■令和4年度の主な重点政策

- 新型コロナウイルス感染症対策の強化  
9億4,831万5千円
- 福山城築城400年記念事業 11億2,414万6千円
- 世界バラ会議福山大会に向けた都市環境整備  
3か年集中対策 4億3,229万4千円
- 産業・地域・行政のデジタル化 9億5,715万5千円  
など

### ■令和3年度補正予算

- 中小事業者応援事業費 4億500万円
- 私立保育所等衛生設備等整備費補助 1億8,300万円
- 高齢者デジタル活用支援事業費 1億4,832万円
- 小中学校等外壁改修等 5億4,618万円
- サテライトオフィス等整備事業費補助 1億200万円  
など

### ■条例

- 市立幼稚園の預かり保育について、夏休みなどの長期休業期間中についてもその対象とするよう改正します。（市立幼稚園の保育料等に関する条例の一部改正）
- 鞆町伝統的建造物群保存地区の町並み保存活動の推進や、地域住民と来訪者との交流の促進、観光拠点としての鞆町の魅力発信のため、拠点施設を設置します。（鞆町町並み保存拠点施設条例の制定）

### ■その他

- 西多治米保育所改築工事に着手します。

**表紙作品** 作者からひとこと：幼少の頃の端午の節句の風景を思い浮かべながら描きました。



### 令和4年3月定例会 議案の審議結果一覧

○は賛成、×は反対									
付託委員会	議案名	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市連 (4人)	民共 (3人)	日本新 政 クラブ (3人)	無所属 (1人)	採決 結果
総務	個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	村上カヨ記念基金条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	青少年保護育成条例及びたばこ自動販売機の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	包括外部監査契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
	行政財産の使用料に関する条例及び旧学校施設条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
民生福祉	市立幼稚園の保育料等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	市立西多治米保育所改築工事請負契約締結	○	○	○	○	○	○	○	可決
文教経済	公民館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	福山城条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立福山城博物館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	鞆町並み保存拠点施設条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市立福山城博物館耐震改修工事請負契約締結の変更	○	○	○	○	○	○	○	可決
建設水道	水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	市道路線の認定	○	○	○	○	○	○	○	可決
予算特別	令和4年度一般会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和4年度都市開発事業特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和4年度集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和4年度介護保険特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決

次ページに続く

○は賛成、×は反対									
付託委員会	議案名	水曜会 (14人)	公明党 (7人)	誠友会 (6人)	市連 (4人)	民共 (3人)	日本新 政 クラブ (3人)	無所属 (1人)	採決 結果
予算特別	令和4年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和4年度食肉センター特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度母子父子寡婦福祉資金貸付特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度誠之奨学資金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度財産区特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和4年度工業用水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和4年度下水道事業会計予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度一般会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度都市開発事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度集落排水事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度病院事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度工業用水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
	令和3年度下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	可決
委員会付託省略	令和3年度一般会計補正予算の市長専決処分の承認を求めること	○	○	○	○	○	○	○	承認
	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び特別職の職員に対する期末手当の支給に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一般職員の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	×	○	○	可決
	副市長の選任の同意	○	○	○	○	×	○	○	同意
	ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議案	○	○	○	○	○	○	○	可決

賛否は、本会議後に会派等に確認したものです。議案名の「福山市」等は一部省略して表記しています。

# 代表質問

この定例会では、議案や市政全般について、各会派を代表して6人の議員が質問し、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。  
 なお、各会派の紙面の割合は、会派所属議員数に応じて案分しています。

会派名	議員数	質問時間
水曜会	14人	120分
公明党	7人	120分
誠友会	6人	120分
市民連合	4人	120分
日本共産党	3人	120分
新政クラブ	3人	120分

\*代表質問の録画放送をインターネットで見ることができます。(詳細は下段)

## 水曜会



### 5歳から11歳の小児へのワクチン接種は

**問** ①3月から実施される接種の周知は。  
 ②接種による副反応への懸念の

**答** ①新型コロナウイルスの感染者に占

める子どもの割合が増加する中、3月7日から市内30医療機関で個別接種を開始し、3月中旬以降には集団接種も開始する予定である。公式LINEや広報紙、ホームページ等で接種時期や予約方法などをわかりやすく発信している。  
 ②接種に不安を抱える保護者もいることから、2月の知事とのトップ会談で、国の責務として接種の効果や安全性について十分な説明を行うべきであると国へ申し入れることを要請した。引き続き保護者が正しい知識を持って接種を判断できるよう啓発に努める。

## デジタル化の推進は

**問** ①「誰もが、デジタル化の恩恵を享受できる都市なくやま」の実現に向けたさまざまな事業の推進には、マイナンバーカードの普及率の向上が不可欠と考えるが、取り組みは。  
 ②市民サービスの向上は。

**答** ①本庁や大型商業施設などでの取得申請の支援に取り組んできた。新規取得時にはマイナポイントの設定支援も行っている。  
 ②令和3年度中にスマートフォンからの住民票の写しの交付申請等

## 学校再編は

**問** 山野・広瀬・加茂地域における、新しい小中学校の開校に向けての現状および今後の取り組みは。

**答** 令和5年4月の開校に向けて、今年1月に開校準備委員会を設置し、新しい学校づくりの協議を始めた。  
 第1回委員会では、校名、校歌、校章について協議し、「かつて加茂町に属した3地域の学校になる

を含む116の手続き、さらに令和4年度には累計で400の手続きでオンライン申請が可能となる。3月7日から、休日などに時間指定してマイナンバーカードが受け取れる窓口予約システムを導入し、令和4年度には対象業務をさらに拡大するほか、窓口でマイナンバーカードなどを提示するだけで申請手続きが終了する「書かない窓口システム」を導入する。  
 また、令和3年度は、AI案内サービスに婚姻届け出の手続きなど5分野を新たに追加して14分野に拡充した。令和4年度は、その対象分野をさらに拡大する。

ので、現行の校名を採用することよ、「加茂小・中学校の校歌や校章を新しい学校のものとして採用しても問題ない」といった意見から、校名は「加茂小学校」「加茂中学校」を、校歌と校章は現在の加茂小学校と加茂中学校のものを採用することに決まった。

今後は、学校と地域の連携や、地域行事への子どもたちの関わり方などを協議しながら、コミュニティ・スクールの導入につなげていく。

\* 3月定例会の代表質問の録画放送を視聴する場合  
 各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、代表質問の録画が視聴できます。  
 また、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [議会中継](#) → ここからも視聴できます。

### 福山駅周辺の再整備は

**問**

①エフピコRiM再生の進捗状況は。  
②駅前広場再整備の計画の概要とスケジュールは。

**答**

①市は3月末までに外壁の一部撤去などの改修工事を完了する予定である。運営事業者は4月中に本館1階の一部と公開空地部分をオープンし、テナントによる内装や設備機器などの整備を経て9月に本館1階全体のグランドオープンを迎える予定と聞いている。  
②計画の素案では、バスやタクシーの乗降場や待機場を現在の駅前広場と、その周辺に適正に配置する

ことで交通の利便性を確保しつつ広い環境空間を確保していく。さらに、駅前大通りも車線数を減らして広場空間を生み出すとともにバスやタクシーの待機場も確保している。この素案が実現すれば、新たな広場空間でのイベント開催等さまざまな活動が可能となり、駅周辺全体の魅力向上につながる。

今後は、駅前広場デザインシンポジウムの開催や環境空間の活用の実証実験も予定しており、それらの結果を検証しながら基本方針の取りまとめにつなげる。その後は、令和5年度に基本計画の策定、令和6年度に都市計画決定の変更、令和7年度以降に調査、設計、施工を予定している。

### 林業振興は

**問**

①公共建築物等における木材の利用促進は。  
②本市の森林環境譲与税の活用内容は。

**答**

①平成25年に「福山市公共建築物等木材利用促進方針」を策定した。木造建築物の床面積の合計は、平成27年度から県内トップを維持している。

県は、昨年12月に「広島県建築物等木材利用促進方針」を改正し民間建築物における木材の利用促進や、県と市町の役割分担を示した。これに基づき本市も方針の改正を行っているところであり、今後は脱炭素社会の実現に向け、公共建築物はもとより、民間建築物等への木材の利用を促進していく。

②人工林の整備や樹種分布等の調査、憩いの森のトイレ改修や里山の植生調査などに活用している。

### 築城400年記念事業は

**問**

①記念イベントの内容は。  
②福山城博物館をリニューアルするが、新施設の概要は。

**答**

①1月に開会式などを実施し、2月21日には映画「ザ・バットマン」の舞台であるゴッサム・シティと友好都市提携を締結した。今後は、鞆の沼名前神社能舞台や新市の吉備津神社本殿の改修記念行事等の関連事業や、天守北側鉄板張りの完成記念セレモニーなどを行う。また、全国城下町シン

ポジウム福山大会など、全国規模の行事も予定している。11月末からはデジタルアートイベントを開催し、来年1月の時代行列と福山とんど祭りをもって記念事業の幕を下ろす。この他にも、33の市民企画事業が市内各地で行われる。

②入口では、福山城の歴史をユニークな映像で紹介し、2階では水野勝成公の築城とまちづくり、3階では阿部正弘公の老中首座としての功績などを展示する。4階には「フクヤマシアター」、最上階には福山ゆかりの先人の顕彰を行うコーナーを設ける予定である。

### 公明党



つかもと 塚本

ひろそう 裕三



### 新型コロナウイルス感染症対策は

**問**

①3回目接種および交互接種などへの取り組みの現状は。  
②小児へのワクチン接種の取り組みは。  
③学級閉鎖等の現状と課題は。

**答**

①3回目接種の促進には交互接種が大変重要である。国は効果や安全性について周知を図っている。本市も広報紙やホームページを活用して周知に努めている。  
②約3万人の対象者へ3月4日に接種券を発送し、3月7日から市内30医療機関で個別接種を開始する。3月中旬以降には集団接種も開始する予定である。

③学習端末を活用したオンラインでの授業や課題の配信・提出、プリント学習等を組み合わせる学習している。急な学級閉鎖等による学校や保護者の負担が課題である。



### 令和4年度の予算は

**問** ①投資的経費が総額39億5千万円となった要因は。  
②市債発行額は。

**答** ①次期ごみ処理施設の建設、抜本的な浸水対策や想青学園の整備等に取り組むため令和3年度と比べ約162億円の増加となった。  
②投資的経費の増加に伴い、過去最高額の約264億円を見込む。

### 児童虐待防止対策は

**問** 子ども家庭総合支援拠点の取り組み状況は。

**答** 児童虐待の相談等への対応や「あのね」などと連携して保健師等の専門職による相談支援を行い、早期の課題解決に取り組むことで虐待の未然防止に努めている。

### 福山市強靱化地域計画は

**問** 自治会や自主防災組織との連携および具体的な施策は。

**答** 本市は地域と共に防災意識の高揚や、学区・地区防災（避難）計画の作成促進等に取り組んでい

### 公共施設等サービス再構築基本方針は

**問** 数値目標は。

**答** 公共施設は再編等による増

### 箕沖埋め立て地は

**問** ①残余年数は。  
②延命化の取り組みは。

**答** ①現状の処分状況から、約18年と試算している。  
②次期ごみ処理施設では焼却灰を全量再資源化するほか、町内清掃士の再利用化などに取り組む。

### 誠友会



能宗 のぶゆき

正洋 まさひろ



### デジタル基盤の整備は

**問** ①光ファイバ未整備地域の現状は。  
②本市が管理する施設への公衆無線LANの導入状況は。

**答** ①未整備であった8地域のうち、新市町金丸地域は昨年8月

### 福山未来共創塾は

**問** ①これまでの取り組みへの評価は。  
②令和4年度の取り組みは。

**答** ①より良い未来社会に向けSDGsの理念の下、具体的な共創の取り組みが実践されている。里山里地保全や多文化共生などの身近な暮らしの中の解決すべき課題について、地域団体、企業、学校などが連携した取り組みやオンラインを活用した情報発信などコロナ禍にあっても工夫を凝らし

からサービス提供が開始された。他の7地域は3月22日から開始される予定である。

また、すでに整備されていた地域の中で、サービス提供事業者の事情により光ファイバが届いていなかった場所についても3月7日から開始される予定である。

②すでに光ファイバが整備されている地域の公民館や拠点支所など90施設に導入済みである。残りの8公民館についても、サービスの提供開始に合わせて導入していく。

積極的に活動されている。

また、多くは公益性の高い先進的な取り組みで、30年後の福山の未来図の実現につながるものも期待している。

②まちづくりにチャレンジする活動への支援は、引き続き必要と考えられる。令和4年度には、まちづくりサポートセンターの運営に当たる民間事業者と連携を図りながら今後の方向性を検討していく。



性を検討していく。

※福山市強靱化地域計画：国土強靱化基本法に基づき、大規模な自然災害が発生しても致命的な被害を負わない「強さ」と被災後に「速やかに回復するしなやかさ」を備えた「強靱な地域づくり」を進めるために策定した計画

### 本市が誇る伝統産業は

**問** 価値を広く伝えるための考えは。

**答** 築城400年は、伝統産業の価値や魅力を発信する機会とも

捉えており、インターネットで保命酒や畳表、福山琴の制作を学ぶ体験プログラムを提供している。今後、海外バイヤーを対象に、福山城を会場としたデニムの商談会を実施し、日本一のデニム産地のさらなる知名度向上に取り組み

### 環境行政は

**問** 公用車への電気自動車の採用は。

**答** 現在、本市では電気自動車を1台、ハイブリッド車を14台導入している。

現時点では、費用対効果や走行可能距離などの課題があるが、令和4年度に福山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を見直す中で、令和12年度までに全ての公用車を電動車にするという政府の実行計画を踏まえ、検討していく。

### 市民連合



### コロナ禍での学校教育は

**問** 子どもたちへの心のケアは。

**答** 2021年度、スクールカウンセラーが児童生徒から受けた最も多い相談は、心身の健康に関することである。授業や学校行事、

部活動などが制限され、さまざまな不安やストレスを抱える子どもたちの心のケアは重要な課題であると認識している。特に留意して取り組む主な内容として、「アンケート調査や個人面談などを実施し悩みを抱える児童生徒の早期発見、早期対応を組織的に行うこと」「きめ細かな健康観察や健康相談の実施等により児童生徒の状況を的確に把握すること」「教育相談窓口を周知すること」を学校へ指示している。引き続き、あらゆる機会を通して子どもたちの変化を捉え不安や悩みの解消に努める。

### 福山ネウボラは

**問** ①相談窓口「あのね」の成果は。  
②今後の方向性は。

**答** 2017年の開設以降、8万件を超える相談を受けた。この地域で子育てをしたいと思う親の割合は、ネウボラ創設前の2016年度89.5%から、2020年度94.7%に増加した。子育て家庭に気軽な相談場所と認知され、不安軽減につながっていると考える。コロナ禍で、家庭で過ごす時

間が増え、親子のふれあいが増え、良いとの声の一方、子どもとの時間の過ごし方が分からない等、育児に不安を感じる家庭への対応が求められる、あのね育ナビで子ども遊びの動画配信等を行っている。

②ミニえほんの国など、親子のふれあいの場を充実する。また、医療的ケア児の保育施設への受け入れ、「ことばの相談室」と「あのね」の一体的な相談体制の構築など、発達支援を強化する。全ての子どもたちの健やかな成長を支援し、希望の子育てが実現できるよう、福山ネウボラを一層強化する。

### 日本共産党



### 国民健康保険税は

**問** ①年金の引き下げや物価高で国保加入者の生活はさらに厳しいが、本市は国保税の引き上げを行う。決算剰余金等を活用し、国保税を引き下げるべき。

②本市の一部負担金の減免対象

は、一時的な所得減の場合のみである。低所得状態が続いて治療費を捻出できず命を落とす事態もあった。恒常的な低所得状況の加入者も減免対象にすべき。

**答** ①保険税額は国民健康保険の県単位化に伴い、県が示した単価を予算額としている。2022年度の保険税率は2021年の所得状況を踏まえ、福山市国民健康保険運営協議会に諮り、算定する。②各種保険制度で統一された負担割合となっており、減免は国の運用基準に基づいて実施している。

### 生活保護の扶養照会は

**問**

①市ホームページに、DV等被害者の照会を控えること、施設入所者等や10年程度音信不通など関係不良の場合は照会しなくてよいこと、照会は義務ではないことを記述すべきでは。  
②申請時だけでなく保護決定後何年も受給を続ける方にも行われている。精神的・金銭的支援の可否だけでなく、資産や負債の状況等まで記述を求める扶養届け書は送付しないよう求める。

**答**

①生活保護法では「民法に定める扶養義務者による扶養は生活保護に優先する」と規定されている。扶養照会は、扶養義務の履行が期待できるかを判断する上で必要な手続きである。要保護者に趣旨を丁寧に説明して扶養の可能性を確認し、国が示した判断基準に照らして扶養義務の履行が期待できると判断される者に対して行っている。  
②届け書の項目は国から示されたものである。送付にあたっては、可能な限り事前に連絡を行い、照会の趣旨を丁寧に説明している。

### 新政クラブ



### 街路樹の現状は

**問**

①本市が管理する街路樹の本数と樹種選定の考え方は。  
②維持管理にかかる年間費用および保全に向けた考え方は。

**答**

①現在、高木が約6700本、低木が約9万3千本である。こ

れらの多くは、戦後、「市街地に緑を」との思いから、早く大きく成長する樹種が選ばれてきた。

近年は、道路の規模や景観形成、維持管理などに留意し、地域の意見も聞きながら選定している。

②大木化などにより費用は増加傾向にあり、2021年度は約9千万円の見込みである。

保全については、国土交通省が定める「道路緑化技術基準」に基づき定期的な剪定や安全点検など適正な維持管理を行っている。

引き続き、安全で快適な道路環境や良好な景観形成に努める。

### 空き家対策は

**問**

①さらなる啓発活動に向けた取り組みは。  
②（公社）広島県宅地建物取引業協会との協定に基づく促進事業への取り組みの効果は。  
③中古住宅流通の環境整備への取り組みは。

**答**

①これまで空き家発生後の対処方法などを掲載した冊子を所  
有者へ送付してきた。

2022年度には、空き家問題に発展しないよう相続手続きの重

要性などを掲載した「空き家ハンドブック」を新たに作成し、誰にも起こり得る問題として、広く市民に配布していく。

②これまで、売却22件、賃貸2件、合計24件の契約締結につながった。所有者などに対して根気強く継続的に説明、助言を行うことで空き家の解消につながったものと考えている。

③空き家の場合には、流通促進事業に引き続き取り組むとともに、2022年度には中古住宅の所有者などに意向調査を行い、流通環境の整備に取り組む。

### さらに詳しい内容は会議録で

市議会では、本会議や各委員会の発言などを掲載した「会議録」「委員会記録」を作成しています。

会議録等はホームページから閲覧ができ、キーワードや発言者などから検索することができます。

なお、令和4年3月定例会の本会議の会議録は、5月末掲載予定です。

[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) →

[会議録検索](#) → [ここからご覧ください。](#)

無料アプリで「ふくやま市議会だより」を配信中！



# 一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、5人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。その概要は、次のとおりです。  
（一）内には、各会派等からの質問申し出時間を記載しています。

会派名など	質問者数	質問時間
水曜会	2人	80分
誠友会	1人	45分
日本共産党	1人	35分
無所属	1人	30分

\*一般質問の録画放送をインターネットで見ることができます。（詳細は下段）



連石 武則  
水曜会  
(40分)

## 観光行政は

**問** ①点在する観光資源の一層の活用には、受け入れ環境の整備と周遊性が必要と考えるが、②県は令和5年度末までに鞆町山側トンネルの完成をめざしている。開通後の観光への効果は、

**答** ①自家用車で本市を訪れる観光客が多く、駐車場の確保やト

イレの洋式化、案内看板などの受け入れ環境整備に努めている。  
また、周遊性を高めるためモデルコースの設定やデジタルマップの充実などを図っている。令和4年度には、海や山などの自然、祭りや神社などの歴史・文化、その地域でしかできない体験や学びなど個性豊かな地域資源の可能性を調査し、それらをつなぐことで周遊性を高める方策を検討する。  
②鞆の浦から沼隈、内海、松永地域や尾道方面へ、海と陸の両面からつながり、周遊性の幅が大きく拡大するものと考えている。



石田 実  
水曜会  
(40分)

## 困難な状況にある子どもへの支援の取り組みは

**問** 経済的困窮やいじめなどに対して学校が担う役割は、

**答** 毎日の健康観察や授業などを通して日々の小さな変化に気づき、状況把握している。気になる状況は校内委員会等で情報共有し面談や家庭訪問などで個別に悩み

や思いを聞き、状況に応じた取り組みをしている。家庭を取り巻く環境などへの働きかけが必要な場合は、学校、教育委員会、こども家庭センターや保健福祉局等が連携し、必要に応じてケース会議を行い、課題解決に取り組んでいる。今後は保健福祉局と教育委員会がより一層連携して課題を抱える子どもや子育て家庭を早期に見出し支援につなげる必要がある。令和4年度はモデル校を決め、各種データを整理、分析し、虐待の発生や非認知能力を含む学力に影響が大きい要素を明らかにしていく。症カフエに参加できるモデル事業を実施する予定である。



小島 崇弘  
誠友会  
(45分)

## フレイル予防の推進は

**問** モデル事業として、高齢者の自宅と地域の通いの場をウェブでつなぎ、自宅でフレイル予防する試みに取り組んでみては、

**答** ウェブの活用は、気軽に参加できる手法として有効と考える。令和4年度は、スマートフォンなどを活用し、自宅に居ながら体操や認知

## 有害鳥獣対策は

**問** IOT技術を活用した実証実験の取り組みは、

**答** 昨年、蔵王学区において熱源を検知する赤外線センサーを8カ所設置して、出没情報をスマートフォン等で確認する実験を行い出没が多い箇所の特定ができた。令和4年度は、AIカメラを活用して鳥獣の識別精度の向上を図るなど、実用化に向けて取り組む。

\* 3月定例会の一般質問の録画放送を視聴する場合  
各議員記事のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の録画が視聴できます。  
また、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) → [議会中継](#) → [ここからも視聴できます。](#)



### 政務活動費の収支報告書を公開します

2021年度（令和3年度）に各会派に交付された政務活動費について、収支報告書などの関係書類（支出書や領収書等）を6月2日（木）から公開します。

これらの書類は、ホームページで見ることができます。また、市役所3階の市政情報室または議会事務局に申請していただければ、誰でもすぐに閲覧でき、有料でコピーもできます。

詳しくは、議会事務局庶務課にお問い合わせください。（☎084-928-1123）

### 皆さまのご意見、ご感想をお寄せください

「ふくやま市議会だより」をお読みいただき、ありがとうございます。

今後の紙面づくりのため、皆さまからのご意見、ご感想をお待ちしています。

-----  
 福山市議会事務局議事調査課  
 TEL.084-928-1136 FAX.084-920-1104  
 電子メール：giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

### 6月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
6/5	6	7	8	9	10	11
	★本会議 (市長提案 説明など)			議会運営 委員会		
12	13	14	15	16	17	18
	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問)	★本会議 (一般質問 など)	常任 委員会	
19	20	21	22	23	24	25
		議会運営 委員会 ★本会議 (委員長報告・ 討論・採決など)				

- 本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。（ただし、6月21日の本会議は午後1時からの予定）
- ★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
- 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。  
☎084-928-1136

### 学校統廃合は



**問** 遺芳丘小学校と駅家北小学校の統廃合で、保護者から、良いことは少しもなかった等の声も寄せられるが、現状認識は。

**答** 子どもたちは、多様な友達と対話的・体験的に学び、ふれあいを深める中で元気に学校生活を送っている。子どもが感じる不安や保護者

### 生理の貧困は

の要望などには学校と教育委員会が緊密に連携し、一人一人の状況に応じて取り組んでいる。

**問** 生理用品が当たり前にある社会に、自治体が率先して取り組まなければならぬ。全小中学校等のトイレへの生理用品の設置を求める。

**答** 健康で安心して学校生活を送れるよう、引き続き子どもたちと顔を合わせて話ができる保健室などでの配布を基本に取り組む。

### 「ふくやま市議会だより」の表紙写真・絵画・イラスト大募集!

#### 募集内容

福山市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラスト  
 ※縦型のもので、応募者が撮影または作成したもの  
 ※8月をイメージした作品歓迎!

#### 応募締切

8月1日発行号：5月25日(必着)  
 ※作品の応募は通年で受け付けます。  
 ※採用者には記念品を進呈します。



詳しくは、

[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) →

[市議会だより](#) → [ここからもご覧いただけます。](#)

公募要領は  
こちら



# ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議

全会一致で決議案を可決しました。  
要旨は次のとおりです。

ウクライナをめぐる情勢については、昨年末以来、国際社会が緊張の緩和と打開に向け外交努力を重ねてきた。しかし、2月24日、ロシアはウクライナへの武力攻撃、侵略を開始した。

今回の行動は、明らかにウクライナの主権、領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり国連憲章に反するものである。また、プーチン・ロシア大統領は核兵器の使用を示唆する発言を行うなど、その一連の行為は平和非核都市を宣言している本市の願いを踏みにじるものであり、強い憤りを覚える。

このようなロシアの力による侵略行為は断じて認められず、強く非難するものである。ロシアは国際社会の強い自製の求めにもかかわらず侵略行為を継続しており、ウクライナ各地における市民への被害の拡大も深く憂慮される。

福山市議会は国際社会の恒久平和を世界に訴えつつ、ウクライナの主権、領土の一体性、独立を支持することを改めて表明し、日本政府が経済制裁や人道支援において、国際社会と一致した措置を取ることを支持する。重ねて、ロシアに対し、直ちに侵略行為を中止するよう強く求める。

全文はこちら →



## 議員研修会

### 「水野勝成の福山城築城 —その魅力と歴史的意義—」

講師

静岡大学名誉教授

小和田 哲男さん

1月20日に議員研修会を開催しました。「麒麟がくる」(2020年)など、数々のNHK大河ドラマの時代考証をご担当されている小和田哲男先生をお招きし、ご講演いただきました。

福山城築城の記録がある「寛政重修諸家譜」によると、一国一城令により新たな城は建築していな



かったといわれる1622年(元和8年)、初代藩主水野勝成は、西国大名の監視と防衛拠点の狙いとして10万石の地に50万石級の大 きな城郭を築きました。通常完成には7、8年かかるところ、わずか2年で完成できたのは当時の將軍徳川秀忠から重要視され相当の公金が投入されたのではといわれています。当時、北側面総鉄板張りの天守の建築はとても珍しかったそうです。

また、京都の伏見城から櫓を移築するなど、当時としては異例づくめの築城であったことも記録されています。将来的にこの伏見城から移設された櫓(伏見櫓)は国宝になる可能性もあるとのこと。現在、国内には約4、5万の城があるといわれる中で、わが福山城は(公財)日本城郭協会が選定する100名城の一つでもあります。今回得た歴史的教養を政治活動に生かし、築城400年を迎えた福山城のさらなる魅力の発信に取り組んでまいります。

#### ◆講師紹介

1972年早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了。  
現在、静岡大学名誉教授、文学博士(公財)日本城郭協会理事長

## 編集後記

3月定例会では、今後の感染症対策、社会経済活動、災害対策などの幅広い視点で、2022年度当初予算について活発な議論を行いました。

また、福山市議会では、「ロシアによるウクライナ侵略を強く非難する決議」を全会一致で可決し、武力による侵略行為に対し、国際社会の恒久平和を広く世界に訴えました。

この編集後記の執筆時点においては、いまだ事態収束の道筋が明らかとなっていない一瞬も早い停戦と平和的解決を心から願っております。

(三好剛史)



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】 [giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp)

※[QRコード]は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

市議会はこちら →

